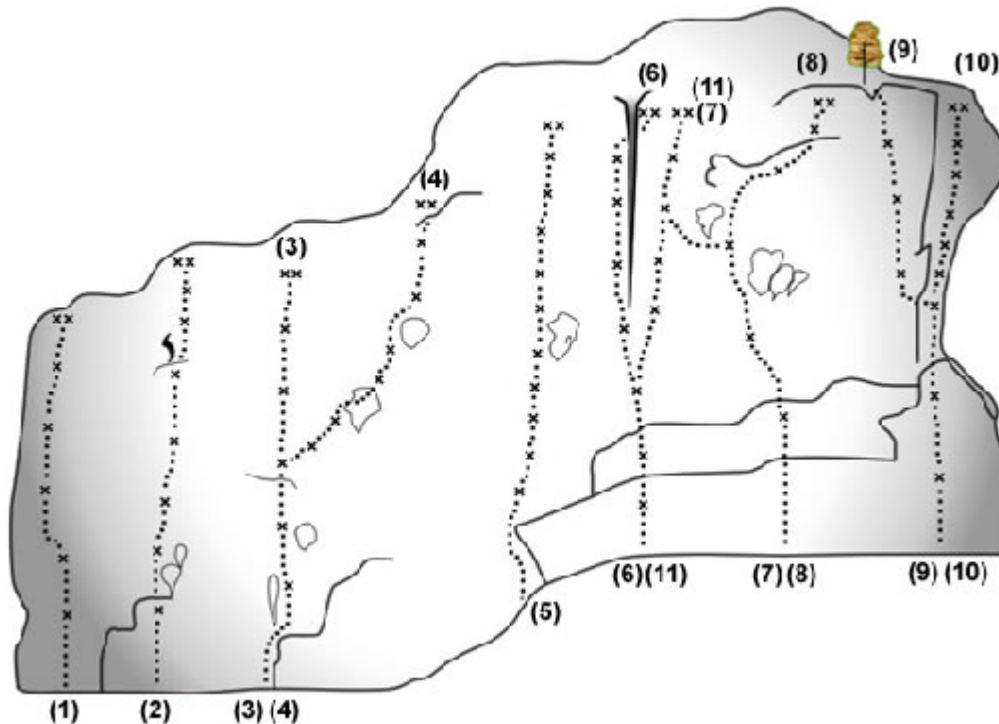


# じゃろう岩・ルートガイド



## 1.パンシロン 5.12C B5本 (林田裕志)

短い中にムーブが凝縮。一見やさしそうですが、なめてはいけません。

## 2.ターンバイク 5.13d B7本 (岩崎仁司)

この壁でもっとも目を引くラインで、備中を代表する5.13ルート。キーになるカチが欠けて初登時より難易度がアップ。

## 3.びんぼうゆすり 5.13b B5本 (木村伸介)

ムーブが多彩。ボルダー力があるクライマーには登りやすいようです。

## 4.バイタミンR 5.14C B9本 (小山田大)

「びんぼうゆすり」から分かれて右上、激しいムーブが連続します。空知に次いで、備中で2番目にグレードが高いルート。

## 5.エネルギーッシュ 5.13b/c B10本 (中原栄)

最新ルート。「バーンバシ！バーン！」まるで人工壁でボルダーをしているような…。切り株にもクリップ。

## 6.ディーゼルアンドダスト 5.10d B7本 (飯山健二)

「びんぼうゆすり」をトライするクライマーも本気に？！

## 7.御乱心 5.12b B5本 (大工英晃)

8の「よいではなか」よりトラヴァースし、カンテから飛び出したフレークへ。

初登時、アクロバティックな写真が岩雪に掲載されましたが、設定者のセンスには脱帽です。

## 8.よいではないか 5.12a B6本 (大工英晃)

こちらも大工氏の作品。いろいろと楽しめるルートです。

## 9.高瀬船 511b B6本 NP (大工英晃) ⚠

終了点はなく、上部の立ち木で終了です。

## 10.ぼく立ってます 512a B8本 (菅原幸信)

最後まで登ればルート名がよくわかります。このグレードで登るならクラックは限定でしょう。

## 11.特命係長 5.12c B7本 (多久栄作)

ずっと公開プロジェクトだった「ご乱心ダイレクトスタート」が完成、ムーブが非常に面白いらしいです。